

韓国歴史ドラマを100倍楽しむための5つのポイント第2弾 働く女性 要チェック! 『トンイ』に学ぶ処世術

CSエンターテインメントチャンネル「チャンネル銀河 歴史ドラマ・サスペンス・日本のうた」(チャンネル銀河株式会社、東京都千代田区、代表取締役社長:関本好則)では、『宮廷女官チャングムの誓い』を手がけた韓国歴史ドラマの巨匠イ・ビョンフン監督の最高傑作『トンイ』を、5月13日(火)より放送します。番組放送に先駆け、「チャンネル銀河 歴史ドラマ・サスペンス・日本のうた」公式ホームページで、本日 5月9日(金)より韓流取材歴12年の編集者・露木 恵美子さんによるコラム「韓国歴史ドラマを100倍楽しむための5つのポイント第2弾『トンイ』編」(<http://www.ch-ginga.jp/news/#entry-3437>)がスタートします。

『トンイ』は、朝鮮王朝第19代王・肅宗の側室で、第21代王・英祖の母となった女性の生涯をモデルにした歴史大作。幼くして過酷な境遇に陥りながらも、自らの手で運命を切り開いた主人公トンイのドラマチックな人生は、見る人に熱い感動をもたらし、韓国の視聴率は30%を記録。日本では、NHKBSプレミアムで放送された韓国ドラマのなかで最高視聴率を記録、NHK総合でも放送され大きな反響を呼びました。

コラムでは、見る人を引き付けてやまない名シーン、名台詞の数々、さらに主人公トンイと、彼女を取り巻く人々の関係などから、イ・ビョンフンマジックともいべき演出術に迫ります。なかでも、宮廷内で起きる数多くの困難を冷静な対処と賢明な判断で乗り切ったトンイの処世術は、働く女性にぜひチェックいただきたいポイント。

読んでから見るか、見てから読むか。ドラマとコラムを組み合わせただけで、韓国歴史ドラマがもっと楽しくなること請け合いです。

『トンイ』

韓国/2010年/全60話

監督:イ・ビョンフン

出演:ハン・ヒョジュ(トンイ)、チ・ジニ(肅宗:スクチョン)、

イ・ソヨン(オクチョン/チャン禧嬪:ヒビン)ほか

<放送日時>

ノーカット吹替え版:5/13(火)スタート (火-金)朝8:30~ 日本初放送

ノーカット字幕版:5/13(火)スタート (火-金)夜9:30~ CSベーシック初放送



1681年。朝鮮王朝第19代王、肅宗(スクチョン)即位から7年。早朝、川で釣りをしていた朝廷の高官が何者かに襲われる。橋の下でひん死の状態に倒れていた高官をひとりの娘が偶然発見する。娘の名はトンイ。身分の低い者が住む村に父と兄と暮らしていた。トンイはすぐに助けを呼びに行こうとするが、高官は必死に何かを伝えようとしていた…。(#1より)

詳細はこちら→<http://www.ch-ginga.jp/special/toni.html>

チャンネル銀河 歴史ドラマ・サスペンス・日本のうた

NHK大河「江〜姫たちの戦国〜」「秀吉」「坂の上の雲」、中国「三国志」、韓国「トンイ」他、日中韓の歴史ドラマから、「名探偵ポワロ」「シャーロック・ホームズ」等、国内外の本格サスペンスや懐かしのヒット歌謡まで、大人世代の番組が満載のドラマ・エンターテインメントチャンネル。J:COM など全国のケーブルテレビや、スカパー!、IPTVを通じ、約430万世帯(2013年3月末現在)のお客様にご覧いただいています。
<http://www.ch-ginga.jp/>